

【普通徴収切替理由書 見本】

普通徴収切替理由書			
市町村名	小金井市	指定番号	
事業者名			
符号	普通徴収切替理由	人数	
普A	総従業員数が2人以下 <small>(下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)</small>	1	人
普B	他の事業所で特別徴収(乙欄該当者など)		人
普C	給与が少なく税額が引けない <small>(年間の給与支払額が100万円以下の場合など)</small>		人
普D	給与の支払が不定期(例:給与の支払が毎月でない)		人
普E	事業専従者(個人事業主のみ対象)		人
普F	退職者又は退職予定者(5月末日まで)、休職者	1	人
合計		2	人

普通徴収となる従業員がいる場合は、該当する符号の「人数」欄に人数を記入してください。複数の該当理由がある場合には、いずれか1つに人数を記入してください。

【個人別明細書 見本】

給料・賞与		④内	
(源泉)控除対象配偶者の有無等	老人	配偶者(特別)控除の額	
◎有	従有	㊦	㊧
社会保険料等の金額			
⑩内			
(摘要)			
普A			

普通徴収対象者の個人別明細書の「(摘要)」欄には必ず、「普通徴収切替理由書」の符号をご記入ください。

普通徴収切替理由書の記載注意事項

- 普通徴収に該当する方がいる場合は、上記普A～普Fのうち、該当する理由の「人数」欄に人数を記載し、総括表とあわせてご提出ください。また、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記載してください。
- この普通徴収切替理由書の記載又は添付がない場合、特別徴収となる場合があります。
- 複数の該当理由がある従業員については、該当理由のいずれか一つに人数を記載してください。
- 原則として、アルバイト、パート、役員等全ての従業員が対象になります。
- 「普F」欄には、休職等の事由も含まれます。

平成29年度から東京都と都内全62区市町村は、個人住民税の特別徴収を徹底する取組を行っております。原則として所得税を源泉徴収している事業所は、従業員の個人住民税を特別徴収することが法律により義務付けられています。一層のご理解ご協力をお願い申し上げます。